妖魔戦姫

黒曜の戦姫 ～序章～

妖魔戦姫

黒曜の戦姫 ～序章～

キルメキアアアアアアア！
ズイッヒールクレセントオオオオ！
戦姫！
攻撃してくるっ！
キルメキア短気っ！
コッチだッ！
コッチに誘い込めッ!!

待ちなさいっ！
女の子達に悪事を働く
妖魔どもっ！
この戦姫キルメキアが
ぶち殺してあげるわ！
ウギャァアア
アアアアッ！
た、助けて
くれえええぇ！
グギャアアア
アアアッ！
に、げろぉォオ！
殺されるウウゥ
ウゥゥッ！
あんなデカイ
オッパイッ！
間違えた
あんな
強い戦姫ッ！
見たことないッ！

ちいっ！
ほんとに見失ってしまうなんてっ…
あたしとした事がなんて失態っ…
いったいどこに逃げ込んだのよっ？
まったくっ
それにしても
あいつら、突然消えたわ…
不自然なくらいに…
ん…？
なに？
ここら辺りだけうにうにしてる？
ななっ
なんなのっ？
ぎゃあああああああああッ!!

っく…
ここは…？
異空間…？
どこかに…
飛ばされた
気がするけど…
グフフ…キルメキア！
まんまとオレタチの罠に
ひっかかった！
戦姫、案外馬鹿だな！
グヘヘ…
キルメキア
これからどうする？
吐き気がするような感覚…
くっ…屈辱だわっ……
グフフ
このままただ
眺めていても
仕方がねぇしな
グフフ…
エッチな事でも
しちまうか？
オッパイ
触っちまうか？
ばかっ
こいつ戦姫だぞ
殺されるぞ！
うるっさいわねッ!!
さっきっから
ごちゃごちゃとッ!!
いいからこの拘束！
とっとと
はずしなさいよぉッ!!
ぶっ殺すわよぉっ？

キ、気がついてたのかっ…
気をつけろ！キルメキア！狂暴だぞ！
ヌヌゥウゥ：気絶したふりしやがって：
なんて性格の悪いやつだっ

まったくっ無様だわっ…なんてざまなのっ：
このアタシがっ！こんな雑魚妖魔相手に拘束されるなんてっ

それにしてもおかしいわこの空間：
この程度の拘束：
戦姫の力なら簡単に引きちぎれるはずなのに
どういうわけかまったく力が出ない：

とにかく今はこいつらの油断を誘って
この娘性格悪いな
性格は悪いけどよ俺はオッパイは好きだぞ
何とかこの拘束をほどく事を考えないと…

ワガ
ハナヂ

もみ
もみ
ア、アタシが
動けないと思って
調子に乗るんじゃ
ないわよ？
今すぐその
穢らわしい手を
ど、どけなさい・・
さもないと後悔する
事になるわよっ・・
後悔はしないぞ
キルメキア
こんないい獲物は
滅多に
手に入らないんだ
オレタチはみんな
オスだからな
人間の女に子供を
産ませるんだ
戦姫の生んだ子なら
強い子が生まれる！

キルメキア
聞こえますか？
こちら
ラスゥ・ラキア
現在その空間について
こちらで調査中です
詳しい事が分かり次第
連絡します。
しばらくの間耐えて下さい
以上
聞こえるわよ
ラスゥ！

ラスゥ！
ここはおそらく…
あぁぁっ、ン！
ここはおそらく
あぁぁっ、ン？

おい！
アイツオッパイ
あんなにモミモミ
してるぞ！
す、すげぇ…
大丈夫か？
キルメキア危険
じゃないのか？
あっふっ！
やめなさいばかっ！
アンタ！
絶対ころすわっ！
アイツだけ
ズルイ！
キルメキア
みんなの獲物！

あぁっ！
やめなさいっ！
ほんとに許さない
んだからっ！
ああ～あっ！
あんっ！
そんなに揉むんじゃ
ないわよっ、ばかっ！
ぶっ殺すわよ！
ああ、ばかっ！
やめてっ！
あぁだめっ！
痛いっ！
あんっ！
ああぁ、この！
けだものぉっ！
あああぁっ！

ぬくぅぅ：
もう辛抱できん！
こうかっ！
こうかっ！
戦姫めっ
いやらしい声を
出しやがって
こうかっ！
これがいいのかッ！

ふぅ…ふぅ…
小娘のくせに
いい尻しやがって…
ふぅ…ふぅ…
こんな生意気な尻は
こうしてやるっ
このっ、このっ！
儂は百年以上
生きとるんだっ
ひゃあああぁ
ああぁっ！
なな、なっ！
なに、やってん
のよおぉぉッ！
はあああぁぁ…
オッパイ！
キルメキアオッパイ
はあぁぁ…はあぁ…
なぁキルメキア
おっぱい…
おっぱい
見せてくれよぉ
こんなにでかい
おっぱい
キルメキアも
見せたいだろ？

もぉオレは我慢できないんだよキルメキア！おっぱい見せろ！強引にスーツを引き裂いてやる！
ば、馬鹿っ、こらっやめなさいっ！引き裂けるわけないでしょっ！
はあああぁ・・・ああぁぁあああ・・・

あ、ああ、あ…
ああああ…あぁ…
へ、変身スーツがぁ…
どど、どういうことよッ
ラスウッ…
このスーツの素材は
特殊だから
破損する心配はない
はずじゃなかったのッ…
その通りです
戦姫スーツは
希鉱石ラノッカの力
によって
生成されています
通常は絶対に
破損する事は
ありません
破損してる
じゃないっ！
破損はしていません
少し伸びたくらいです
ですがやはり変です
下級妖魔にしては
パワーがありすぎます

あンっ…ぁ…
あぁぁぁあっ…
ふがあああ…
うめぇっ…
キルメキア…
オマエの乳首
最高にうめぇぞぉぉ…
ふがふがぁっ…
止まらねぇゾ…
ちゅぱちゅぱ…
ちゅぱっ…
ふがあああッ！
きゃあぁぁッ！
何やってんのよッ！
この変態いいッ!!

あああああああ！
ちゅぱぁぁ
ぐぐぐ…
ぬるぬる
ぬるぬる
ぬるぬる

キルメキア
聞こえますか？
こちらラスゥ
はあ
はあ
はあ
はあ
調査の結果
やはりその空間は
琉愛さんのいる
世界とは違う
異次元のようです
妖魔が何らかの方法で
作り出したと思われる
その空間では
戦姫の力が完全には
発揮できないような
エネルギーが
作用しているようです
そんな下級妖魔が
そのような
高度な空間を
作り出せるとは
思えません
ひょっとすると
その妖魔の群れは
単なる野良ではく
裏にもっと力のある
妖魔が
関わっているのかも
しれません
プル
プル
ビクン
ビクン
ビクン

ドドド
むにゅ
ナナナ
プルプル
きゃあああああああぁぁっ！
なななな、なにやってんのよぉぉぉっ!?
フガアアアァ…おっぱいいいいい…

ああああっ!!!!
いやぁっ!!!!
やめなさいっ
ばかっ!!
このっ
変態いぃっ!!
グウウウッ!
ウウウゥウッ!
出るッ…
ギギギッ!
フガガガガ
アアアッ…
フガアアア
アアッッ!!
アアアア
アアアッ!

この液体は？
精液…？
あ…っ…
あぁぁぁぁ…
せいえきひいいいいいいいいいッ!!

今度は儂の出番だ
ふうぅ…ふうぅぅ…
でっけぇ尻しやがって
グヘヘ…グヘヘ…儂が
なでなでしてやるわ
小娘ぇ…ふぅ…ふぅ…
ふうぅぅ…ふうぅぅ…
今のが人間共が大好きな
パイズリってやつだ
どうだ
気持ちよかったか？
グフグフグフ…
グフフ…さてと
そろそろ肝心の
場所の感触でも
確かめてみる
かな、なぁ？
キルメキア？
グフ…フフ…
な、なによっ…何する
つもり、やめなさいっ!!
ほんっとに殺すわよっ！

きゃあああぁぁっ!!
待ちなさいっ!
どこ触ってんのよっ!
・・・
性器に決まってるじゃねぇかオ・マ・ン・コってやつだ、いいのか?正義のヒロインがこんなに性器を濡らしてて?
そんないやらしいことをっ、やっ!やめなさいっ!
アアアア
しちゅ
しちゅ
しちゅ
しちゅ
しちゅ
しちゅ
ぬ、濡れてる・・・
ですってっ!?
アタシが性器を・・・?
何言ってんのよっ
でたらめ言うのもいい加減にっ・・・

デタラメじゃぁねぇんだよ！
フガアアア！
フガフガッ！
小娘のマ×コがっずぶ濡れだあぁっ！
きゃあああああああっ！
フガッ！フガッ！
これが戦姫の生マ×コか！
わしゃ、たまらんフガッ！フガッ！
これだッ！この甘酸っぱい若い牝の匂いを嗅いでると儂もチン○コが！バッキバキに硬くなってくるゾォォッ！
きゃあああああ
いやあああああぁっ！
においをっ嗅がないでぇぇっ！
いやあああああっ！恥ずかしいいいっ！

ビク
ヴヴヴ
はあぁ…はあぁぁ…はあ…
もう限界だっ…
そろそろ儂のチン○コと
キルメキアのオマ○コ
合体させてやるっ…
ハァハァ

キルメキア
聞こえますか？
こちらラスゥ
それ以上の消耗は
危険です
完全にエネルギーを
消耗してしまう前に
その拘束を
引きちぎるのです
む、無理よ…もう力が…
全く出ないわ…この拘束を
引きちぎるほどの力は…
残ってないわ…

ヌヴゥゥゥ…
ぬごおおぉぉっ！
これが！これが！
戦姫のオマ×コか！
キルメキアッ！
ヌッグゥゥゥッ！
きゃあああ
あぁぁっ！
だめよッ！
ダメダメっ！
だめぇぇッ！
ああァッ！
あああァァ！
ッくぅうっ！
だめっッ！
ダメダメッ！
痛いっッ、痛いわっ！
やめてっッ！
壊れちゃうよぉっ！
ぐおおおおおおおおおおっ
きっつい！
キルメキアの
オマ×コ！
きついいッ!!

ズン
ズン
ズン
きゃあああああぁぁ
あぁあああああぁっ！
だめええ
えええッ！
どくどくどく
があああああッ！
出るッ！出るッ！
もぉう出るぅッ!!!!
遅漏の儂がッ!?
もう出るぞぉぉうッ!!
だすってっ?!
う、嘘でしょッ!?
ダメダメッ！
ダメダメメダメダメっ
ダメダメっ!!
あああああっ！

ドピュッ
ドクドクドク…
あぁ。。
もう…
おしまい…だわ…
キルメキア！
聞こえますか！
こちらラスゥ！
意識を失っては
変身が解除される
恐れがあります！
気をしっかり
保つのです！
妖魔の精液が……
アタシの…体内に……
アタシの……
子宮に……
あ、熱いのが…
出てるっ…？
妖魔の…
精液…？

うっ…うぅ～ん…
ここは…？
確かあたしは
妖魔を
追い詰めて…
ぅ…

きゃあああああああああぁぁっ!!
へ、変身がッ！
解除されてるわよッッ!!?
ラフラスゥッッ!!
はい、ですからそう言ったではないですか
おそらくその空間の影響でしょう通常より戦姫の力が弱まっているのです

通常強制解除される事はほとんどありません
あぁ～ッ、あああぁっそんなウンチクはどうでもいいからっ早く再変身をっ！

わかりました
戦姫ブースト再起動

黒曜戦姫キルメキア！
華麗にダークに参上！

お帰りキルメキア
気を失ったから
どうしようかと思ったぞ
ただいまのご挨拶に
オレサマの
この巨根を舐めろ
舐めてはなりません
キルメキア
変身して間もない
今ならまだ戦姫の力も
弱まってはいないはずです
舐めないわよっ・・
拘束を解かれた今こそ
絶好の機会です！
キルメキアブラストで
その空間ごと妖魔を
殲滅してください！
異空間が消滅すれば
元の空間に戻れるはずです
わかったわ

キルメキアァァァァッ！
ゴォ
ゴォ
ゴォ
ゴォ
ブラストッ！
オオオオオオオオオオオオオオ！
ゴォ
ドゴゴゴゴゴ

ふんっ！
ざまぁないわね！
雑魚共がっ！

ターンオフ！
変身解除！
ところでラスゥ
戦姫は変身を解除すれば
それまでの状態は
リセットされるってこと？
何とか元の空間に
戻れたようですね
キルメキア
そういう事になります
あくまで戦姫の身体に
関するものですが

それが
どうかしましたか？
……

という事は
変身中なら
何かあっても
琉愛さん
それが堕落への
第一歩なのです

あれだけの凌辱を受け
戦姫は勝利したと
言えるのでしょうか
例えリセットされる
としても
今回のような事は
二度とあってはならないのです
わ、わかってるわよ！
全滅してやったんだから
アタシの勝利でしょっ
いちいち言わないでよっ
まったくもぉ
ふんふん：
アンジェリーナ殿
西の森林の妖魔どもが
全滅したようです
ほう、全滅か：

流石は戦姫・・といったところか？
ですが妖魔どもにかなりの凌辱を受けたようです

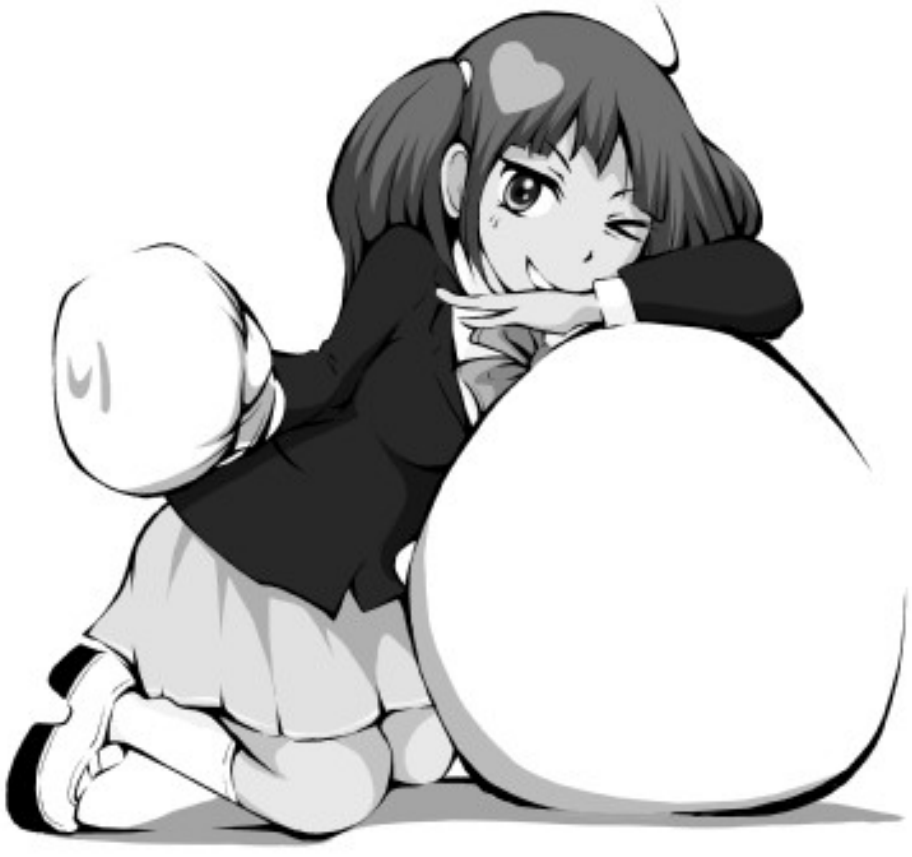
なに？戦姫とはその程度のものか？
よし、引き続き戦姫を妖魔どもに凌辱させろ
ボ…

下級妖魔でよろしいのですか？

構わん、シャーレが世界を手中にする障害となるものはいかなる手段でも取り除け
Fin

妖魔戦姫

終



妖魔戦姫

終